

読むぞう通信



H26.10.17

青小読書週間が始まりました！

10月15日（水）～10月22日（水）

青原小の読書週間が始まりました。今週の水曜日には、本を読むぞう委員会の子どもたちによる全校朝礼があり、事前に読んでおくようお願いしておいた本の中からクイズを出すという活動をしました。生活班で答えを考えましたので、「何だったかなあ！？」と一緒に悩みながら楽しくクイズを解いていました。

読書週間の取り組みでは、校内読書ラリーを計画しました。今、校内の廊下にはスタンプカードに書いてある本がたくさん置いてあり、それを見るたびに温かい気持ちになります。本の前で立ち止まって興味深そうに見ている姿もとてもほほえましいですよ。



図書ボラのちょっと一服コーナー

「ねこの友情ってのも、人間顔負けだなあ」

職員室の窓から外をながめると、時々、ネコがいます。そんな時は、まっしぐらに窓のそばに駆け寄り、束の間のネコ観察をしている今日この頃。ああ、癒されます。

さて、読書の秋ですね。読書週間もはじまりました。そこでネコ好きの方にも、そうでない方にもおすすめの本を紹介します。

『ルドルフとイッパイアッテナ』 斎藤 洋

ひょんなことから遠い地にきてしまったネコのルドルフは、その地のボス・イッパイアッテナと出会います。イッパイアッテナは物知りで、文字が読み書きできるすごいネコ。学校にこっそり入って、本を読むこともあります。ルドルフはイッパイアッテナとノラネコ生活をおくりながら、いろいろなことを学んでいきます。しかし、心の片隅では飼い主の「リエちゃん」のことが忘れられません。イッパイアッテナは、そんなルドルフのために、住所を調べてどうやって帰るか作戦をねります。

そして、ついに旅立ちの日。

イッパイアッテナは、旅立つルドルフに牛肉をごちそうしようと、大嫌いな犬のデビルに頼みにいきますが……。



シリーズで4巻まで出ています。大事件が起こる1巻ですが、2巻ではデビルの思いをきくことができます。笑えて泣ける、ネコたちのあつい友情の物語。いかがですか？

今日から3日間、読むぞうタイムです。読書週間で、学校でも廊下に本が掲示され、子ども達は読書したいなあ、本って楽しいなあどワクワクした気持ちでいると思います。そんなお子様と、楽しい読書タイムをお過ごしくださいね。